



歴史国道
新庄宿



新庄まで…

- J R 姫 新 線 中国勝山駅から真庭市コミュニティバス40分
新庄村役場下車
- J R 伯 備 線 根雨駅から車で20分
- 中国自動車道 落合I.Cから国道313号、181号を米子に向け50分
- 米子自動車道 久世I.Cから国道181号を米子に向け40分
- 新見 北房 JCT 津山 中国自動車道
- 湯原I.C 米子自動車道 久世I.C
- 落合JCT 岡山自動車道 山陽自動車道
- 岡山 JCT 岡山
- 倉敷 JCT 倉敷
- 米子空港 車で80分
- 岡山空港 車で90分

お問い合わせは…

新庄村役場 TEL.0867-56-2626 / FAX.0867-56-2629
HPアドレス <http://www.vill.shinjo.okayama.jp/>



the most beautiful
villages in japan

出雲街道・がいせん桜通りを歩く

歴史国道・新庄宿





●念佛寺
浄土宗の寺であり、もと真林庵と呼んでいました。往古より諸庵などをここに合併して、後に念佛寺となりました。



●一里松
旅の距離を記すために植えられた松で、現在残っている松は後継木です。後ろの建物は、休憩と宿泊ができる農家民宿「旅籠 一里松」。



●えびす様
新庄村の商売繁昌の神。7月下旬頃には祭りが行われます。



●すぎや
がいせん桜通りの御幸橋近くに位置する農家民宿「旅籠 すぎや」。



●須貝邸



●愛宕道
宿場町の防火を目的にお祀りする愛宕宮へ通じる参道。



周遊コース／道の駅→宝田橋→須貝邸→一里松→えびす様→脇本陣木代邸・さくら茶屋→えのき小路→えのき橋→河川公園→道の駅



●石田邸
惣社（新庄神社）の宮司であった石田邸。鯉が泳ぐ日本庭園は、訪れる人々の心を和ませてくれます。



●えのき小路



●本陣跡（佐藤家）
その昔、松江藩主の松平侯が参勤交代の時などに利用していた旅籠です。



●さくら茶屋
脇本陣木代邸の邸内の一部を整備した「茶屋」。いにしへの口マンを感じながら、ゆったりと流れる時間が満喫いただけます。

歴史国道周遊ガイド

出雲地方は古代より鉄の産地であり、出雲街道は都に続く「鉄の道」として開かれた交通の要衝。「東の箱根、西の四十曲」といわれた街道随一の難所・四十曲峠の麓にある新庄宿は、後醍醐天皇・後鳥羽上皇も隠岐に配流の際に立ち寄られたことで知られ、また江戸時代には参勤交代の際の宿場町として栄えました。江戸末期の風情を残す建物と懐かしい昭和を感じさせる町並みは、旅人の足と心を和ませてくれます。



がいせん桜通りの西側にそびえる愛宕山の参道からは、町並みの美しい赤瓦の景観が楽しめます。



「がいせん桜通り」の両側に流れる小さな小川は、防火対策として造られたもの。そのやさしい流れの音は「日本の音風景100選」にも選ばれました。



がいせん桜通りの両側の桜並木は、春になるとまるでピンク色のトンネル。毎年4月には大勢の観光客で賑わいます。



街道沿いに流れる小川には、いけすが設けられており、そこに鯉を飼い旅人に振舞ったという宿場町独特の風情が今も残っています。